

2023年度 第6回臨時常任理事会：議事録

日時：2024年2月27日（火）

場所：メール会議

出席者：古屋健（理事長）、田中真介（副理事長）、
上瀬由美子、軽部幸浩、川本利恵子、木村友昭、
桐生正幸、小林剛史、田中堅一郎、谷口淳一（以
上、常任理事）

事務局：軽部幸浩（事務局長）、時田学、山田順子
（幹事）

（敬称略、五十音順）

I 報告事項

1. 理事長挨拶（古屋健理事長）

・理事長より、常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。

2. 常任理事選挙結果について（軽部幸浩選挙管理委員長）

・理事36名より投票された選挙結果は、有効投票数（35名）、無効投票者（1名）が報告された。

・当選常任理事の谷口淳一氏が辞退されたため、次点3位の中井宏氏が繰り上げ当選（承諾）となった。

・常任理事9名による理事長選挙の日程が報告された。

3. その他

・特になし。

II 審議事項

1. 次期の常任理事選出の件（古屋健理事長）

・「常任理事選挙」の結果（当選常任理事9名）について、現常任理事の承諾が必要である旨の提案があり承認された。

2. 「新理事長選挙実施方法」変更の件（軽部幸浩選挙管理委員長）

・「新理事長選挙実施」について、規定では「新常任理事会の席上でおこなう」とされているが、年度末で次期常任理事全員が参集できず、新理事長選挙を「規程」（対面による投票）どおりに実施できないため、「Zoom会議中にメール送信による投票・選出」に変更したいと提案があり、審議の結

果、承認された。

3. その他

・特になし。

以上

2023年度 第7回常任理事会：議事録

日時：2024年3月29日（金）

14時00分～16時45分

場所：対面会議（立正大学8号館社会調査実習室）
とオンライン（Zoom利用）

出席者：古屋健（理事長）、田中真介（副理事長）、
上瀬由美子、軽部幸浩、川本利恵子、木村友昭、
桐生正幸、小林剛史、田中堅一郎、谷口淳一

（以上、常任理事）

高石光一（第89回大会委員長）

谷口淳一（第90回大会委員長）

事務局：軽部幸浩（事務局長）、時田学、山田順子
（以上、幹事）

（敬称略、五十音順）

I 報告事項

1. 理事長挨拶（古屋健理事長）

・理事長より、常任理事会の開催について常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。

2. 各委員会報告

1) 機関誌編集委員会（上瀬由美子委員長）

・2024年3月末に『応用心理学研究』第49巻3号が発行予定であることが報告された。

・2021年4月以降の審査状況は、採択論文数56本、不採択論文数34本、取り下げ論文数22本、現在審査中の論文数は16本であり、採択率は50.0%であることが報告された。第6期と比較し、第7期は採択論文数が8増、不採択論文数が1減、取り下げ論文数は11増、採択率は1.1%増であり、投稿論文数は維持されていることが報告された。

・第8期委員会への引き継ぎ事項が報告された。

2) 企画委員会（桐生正幸委員長）

・2023年度第89回大会において、応用心理士研修会（「産業保健心理学領域におけるAI活用の現状、課題、可能性について」および「AI犯罪予測

- が警察業務をどう変える？—最適化アルゴリズムとフィールド実験から学ぶ)が実施されたことが報告された。
- ・2023年度公開シンポジウム「ネガティブな感情・心理の活用と応用」が、12月17日の13:00～17:00に、筑波大学東京キャンパスにおいて実施されたことが報告された。
 - ・第8期委員会への引き継ぎ事項が報告された。
- 3) 広報委員会 (谷口淳一委員長)
- ・『応用心理学のクロスロード』第15号が2023年8月2日に校了されたことが報告された。
 - ・『応用心理学のクロスロード』第16号は2024年4月10日校了予定であり、2024年4月下旬に『応用心理学研究』第49巻3号と同封のうえ発送予定であることが報告された。
 - ・第8期委員会への引き継ぎ事項が報告された。
- 4) 「応用心理士」認定審査委員会 (小林剛史委員長)
- ・2023年度後期申請者は3名であり、いずれも資格要件を満たすことから認定可能であることが報告され、承認された。
 - ・第8期委員会への引き継ぎ事項が報告された。
- 5) 国際交流委員会 (川本利恵子委員長)
- ・ICAP2026がイタリアのフィレンツェで現地時間2026年7月21日～25日に開催されることが説明された。
 - ・COVID-19の影響によりICAP2023(北京)が中止となったことから、2023年度は活動がなかったことが報告された。
 - ・第8期委員会への引き継ぎ事項が報告された。
- 6) 学会賞選考委員会 (優秀大会発表賞を含む) (木村友昭委員長)
- ・学会賞候補者の選考について報告がなされた。
 - ・第8期委員会への引き継ぎ事項が報告された。
- 7) 学会活性・研究支援委員会 (田中堅一郎委員長)
- ・2023年度の活動報告がされた。
 - ・第8期委員会への引き継ぎ事項が報告された。
- 8) 齊藤勇記念出版賞選考委員会 (川本利恵子委員長)
- ・2023年度活動内容(2022年度齊藤勇記念出版賞選考)が報告された。
- 9) 倫理委員会 (田中真介委員長)
- ・2023年度の活動内容が報告された。
 - ・次期の委員会への引き継ぎ事項が報告された。機
- 関誌編集委員会から倫理委員会へ、「応用心理学研究」誌での博士論文の取り扱いに関する指針をとりまとめるよう要請があった。
- 10) 学会史編纂委員会 (古屋健理事長)
- ・2020年度以降に実施した名誉会員へのインタビューおよびテープ起こしの状況が報告された。
3. 心理学検定について (小林剛史委員長)
- ・第18回心理学検定が2024年2月15日～3月31日に開催中であることが報告された。
 - ・第19回心理学検定が2024年7月12日～8月31日に開催されることが報告された。
 - ・第17回心理学検定について、受験者申込総数3,630件、実受験者総数2,408人、特1級合格者は365名であったことが報告された。
4. 第89回大会について (高石光一大会委員長)
- ・第89回大会の収支の訂正および残金返納について報告された。なお返納された残金は若手育成資金として活用することとなった。
5. 第90回大会について (谷口淳一大会委員長)
- ・第90回大会の大会通信第1号が2024年3月15日に発送されたこと、大会HPが3月19日に公開されたことが報告された。
 - ・第90回大会のスケジュールが報告された。第89回大会からの変更点として、プログラムは希望者のみ郵送とすること、ポスター発表のみとすること、連名発表者は自分で研究発表申込手続きのうえ発表費等を納入すること、教育発表は発表要旨のみ提出としプログラムのみの掲載とする(論文集には掲載しない)ことが報告された。
6. 次期理事長選挙の結果について (軽部幸浩選挙管理委員長)
- ・次期理事長選挙の結果、第8期理事長として田中真介氏、副理事長として来田宣幸氏が選出された。
7. 名誉会員候補者について (古屋健理事長)
- ・2024年度名誉会員候補者5名が報告された。
8. 『臨床心理士』研修機会承認申請について (軽部幸浩事務局長)
- ・『臨床心理士』研修機会承認申請が承認されたことが報告された。本件については、学会HP、メールニュース、SNS、さらに第90回大会HPで告知するが報告された。
9. 会員異動について (軽部幸浩事務局長)
- ・2024年3月25日現在の会員数は1,123名であり、

2023年11月27日から9名(一般会員7名, 院生会員2名)の入会, 14名(一般会員11名, 院生会員1名, 学生会員1名, 名誉会員1名)の退会があったことが報告された。

10. その他

- ・特になし。

II 審議事項

1. 若手会員研究奨励賞の選考の件(田中堅一郎委員長)

- ・2023年度「若手会員研究奨励賞」について4名の応募があり, 選考の結果受賞候補者2名が選出されたことが報告され, いずれも承認された。

2. その他

1) 「応用心理士を対象とした調査」報告書公表の件(田中堅一郎委員長)

- ・学会活性・研究支援委員会の田中堅一郎委員長より, 「応用心理士を対象とした調査報告」はその一部が『応用心理学のクロスロード Vol.16』に掲載されるが, 委員より機関誌『応用心理学研究』に報告書全体の掲載を求める意見があったことが報告された。審議の結果, 「応用心理士を対象とした調査報告」は頁数が多いこと, また機関誌『応用心理学研究』の学術誌としての位置づけを鑑みると『応用心理学研究』への掲載は不相当と考えられることから, 報告書全体であれば学会HP, 考察等の詳細を省略したものであれば『事務局だより』での公表が望ましいとの回答がなされ, 事務局と協議して対応することとした。

以上

2024年度 第1回常任理事会：議事録

日時：2024年4月27日(土)

13時00分～15時10分

場所：オンライン会議 (Zoom 会議)

出席者：田中真介(理事長), 来田宣幸(副理事長), 伊坂裕子, 上瀬由美子, 軽部幸浩, 桐生正幸, 小林剛史*, 中井宏, 松田浩平, 松本友一郎

(以上, 常任理事)

谷口淳一(第90回大会委員長)

事務局：軽部幸浩(事務局長), 時田学(幹事)

(*は欠席者：敬称略, 五十音順)

[議題]

1. 新理事長挨拶(田中真介理事長)

- ・理事長より, 常任理事会の開催について常任理事の先生方へ感謝の言葉と第8期運営体制の抱負について述べられた。

2. 新常任理事の自己紹介

- ・新常任理事から自己紹介が行なわれた。

I 審議事項

1. 理事長推薦の常任理事の件(田中真介理事長)

- ・理事長より松本友一郎理事を常任理事に推薦する案について説明がなされ, 承認された。

2. 新体制の構成の件(田中真介理事長)

(1) 委員会の構成と活動方針について

- ・新たな委員会の構成の趣旨について説明がなされ, 承認された。

- ・広報委員会を「ホームページ委員会」「クロスロード委員会」の2つの専門分野に分割する。

- ・「学術推進委員会」を新設。「学会賞選考委員会」, 「優秀大会発表賞選考委員会」, 「齊藤勇記念出版賞選考委員会」, および「応用心理士」認定審査委員会の4部門の資格・受賞選考を扱う委員会をひとつに統合する。

- ・「社会連携委員会」(仮称)を新設。現在活動中の「日本心理学諸学会連合社員」「心理学検定局常任運営委員」「日本応用心理学会事務局」の各部門を「学会横断型の連携・交流」の役割を担う共通の意義をもった専門部門としてとらえて位置づける。
- ・いくつかの委員会に「正」「副」の委員長を置き, 副委員長が委員長を支える役割を担うとともに, 委員には若手会員の登用を検討し, 日本応用心理学会の知的・実践的な財産, 人間尊重の精神, 独自のあたたかい臨床的な雰囲気継承を図れるように構成されることを期待していると報告がなされ, 承認された。

(2) 各委員会の委員長および副委員長について

- 1) 機関誌編集委員会：松田浩平(委員長), 軽部幸浩(副委員長)

- 2) 企画委員会：桐生正幸(委員長), 松本友一郎(副委員長)

- 3) ホームページ委員会：軽部幸浩(委員長), 来田宣幸(副委員長)

- 4) クロスロード委員会：来田宣幸(委員長), 田中

真介（副委員長）

5) 国際交流委員会：松本友一郎（委員長），小林剛史（副委員長）

6) 学会活性・研究支援委員会：上瀬由美子（委員長），来田宣幸（副委員長）

7) 倫理委員会：来田宣幸（委員長）

8) 学術推進委員会：伊坂裕子（委員長），中井宏（副委員長）

- ・学会賞選考委員会：伊坂裕子（担当委員長）

- ・優秀発表賞選考委員会：中井宏（担当委員長）

- ・齊藤勇記念出版賞選考委員会：軽部幸浩（担当委員長）

- ・「応用心理士」認定審査委員会：小林剛史（担当委員長）

9) 学会史編纂委員会：田中真介（委員長）

10) 社会連携委員会：

- ・学会横断型の連携・交流の役割を担う共通カテゴリーとして設定する予定であり，正式な委員会としての設置については継続検討とすると説明がなされた。

- ・日本心理学諸学会連合：田中真介（社員），上瀬由美子（社員）

- ・心理学検定局：小林剛史（常任運営委員）

- ・日本応用心理学会事務局：軽部幸浩（担当委員長），時田学（事務局幹事）

- ・その他：日本学術会議など，多様な関連諸学会をつなぐ機関・団体・活動への参加。

3. 新体制での各委員会の活動内容について（田中真介理事長）

- ・理事長より各委員会の活動について，配布資料に基づいて「実施事項」「検討事項」「協議・引継ぎ事項」の説明がなされ，承認された。

- ・各委員会の委員長より前理事体制からの引継ぎ資料をもとに，委員会運営について抱負が述べられた。

4. その他

- ・特になし。

- ・一般社団法人日本心理学諸学会連合（日心連）検定事業運営資金預り証（新理事長名で再発行）とその経緯について報告された。

3. 2024年度第90回大会について（谷口淳一大会委員長）

- ・大会委員会メンバー，準備状況，スケジュール，第89回大会からの変更点，シンポジウム・特別講演等について報告された。

4. その他

- ・特になし。

※次回の第2回常任理事会は，2024年6月1日（土）14時から開催する予定である。

以上

II 報告事項

1. 終身会員の申請の件（軽部幸浩事務局長）

- ・2024年度の終身会員申請資格者一覧が報告された。

2. 日本心理学諸学会連合「検定事業運営資金預り証」の件（軽部幸浩事務局長）

2024年3月31日

日本応用心理学会 役員選挙結果 報告

選挙管理委員会委員長 軽部 幸浩

本学会の役員選挙（任期：2024年4月1日より2027年3月31日）が、会則第5条・第6条・第7条ならびに役員選出・選挙規定に基づいて下記のようにおこなわれました。

選挙管理委員長は事務局長である軽部幸浩、選挙管理委員は伊藤令枝理事、木村友昭常任理事、時田学理事で構成されました。なお、開票のオブザーブは古屋健理事長が参加いたしました。

①理事・監事選出は、7月31日までに2022年度学会費納入の会員、および2023年度学会費納入の新入会員が有権者です。8月1日に914名の有権者名簿が作成されました。9月末に一件書類が郵送され、投票は10月26日（当日消印有効）といたしました。投票は、理事5名以内、監事1名の記入です。投票結果の開票は11月4日に立正大学心理学研究所にておこなわれました。得票順に新理事候補27名、新監事候補2名が当選しました。その後、新理事候補2名が辞退、1名が未回答で次点候補から承諾を得ました。また新監事候補1名が未回答でしたので、次点候補から承諾を得ました。次に、11月30日付開催の常任理事会にて新理事候補、新監事候補、および推薦理事候補9名が上程され、了承を得ました。したがって、新理事36名、新監事2名の決定となりました。

②常任理事選出は、2024年1月17日に新理事宛に投票用紙などが郵送され、1月31日（当日消印有効）事務局着といたしました。投票は、9名以内の記入です。開票は2月13日に立正大学心理学研究所にておこなわれました。得票順に9名が新常任理事候補となり、その後、1名が辞退されましたので、次点候補から1名の承諾を得ました。

2月27日付開催の常任理事会にて、新常任理事9名は了承されました。

③理事長選出は、新常任理事宛に投票用紙などが3月8日付で郵送され、3月20日（当日消印有効）事務局着といたしました。開票は、3月29日の2023年度第7回常任理事会に先立って立正大学8号館841教室（社会心理調査実習室）にておこなわれま

した。最高得票1名が選出されました。なお、役員選出・選挙規程では、理事長選出は新常任理事会席上での互選となっておりますが、2023年度最後の金曜日開催となり新常任理事が全員参集できなかったため、補則により常任理事会に諮り、郵送による投票といたしました。

④副理事長選出は、3月29日の新常任理事9名による副理事長選出会議の席上にて新理事長の推薦指名に基づいておこなわれました。本人の承諾、および異論なく了承されました。

⑤推薦常任理事は、4月27日の第1回常任理事会にて、新理事長より1名の推薦があり内諾を得たことを付記しておきます。これにより、新常任理事は10名となります。

<理事・監事選挙結果（敬称略、同得票数の場合は五十音順）>

<理事・監事選挙>

有権者数 914 通
返信総数 176 通（投票率 19.3%）
有効返信数 170 通（有効投票率 18.6%）
無効返信数 6 通（中封筒無 5 通，中封筒封印 無 1 通）

<理事選挙結果>

有効投票数 850 票（170 通×5 票）
無効投票数 3 票
白票数 58 票

順位	開票結果	氏名	得票数	諾否
1	当選	田中 真介	45	承諾
2	当選	軽部 幸浩	42	承諾
3	当選	伊坂 裕子	32	承諾
4	当選	田中堅一郎	25	承諾
5	当選	和田 万紀	25	承諾
6	当選	松田 浩平	24	承諾
7	当選	伊藤 令枝	23	承諾
8	当選	上瀬由美子	23	承諾
9	当選	堀 洋元	23	承諾
10	当選	種ヶ嶋尚志	22	承諾
11	当選	古屋 健	20	承諾
12	当選	桐生 正幸	19	承諾
13	当選	時田 学	19	承諾

14	当選	高石 光一	18	承諾	返信総数	35 通 (投票率 97.2%)
15	当選	木村 友昭	17	承諾	有効返信数	35 通 (有効投票率 100%)
/	当選	板津 裕己	14	辞退	無効返信数	0 通
16	当選	久保 尚也	14	承諾		
17	当選	河野 千佳	14	承諾	<常任理事選挙結果>	
18	当選	佐々木史之	14	承諾	投票総数	315 票 (35 通×9 名連記)
/	当選	小林 剛史	13	未回答	有効投票数	315 票
19	当選	谷口 淳一	13	承諾	無効投票数	0 票
20	当選	永田 陽子	12	承諾	白票数	0 票
21	当選	八木 善彦	11	承諾		
22	当選	中井 宏	10	承諾	順位	開票結果
23	当選	北川 公路	9	承諾	1	当選
24	当選	白井伸之介	8	承諾	2	当選
/	当選	川本利恵子	8	辞退	/	当選
25	次点 1	亀岡 聖朗	8	承諾	3	当選
26	次点 2	蓮花 一己	7	承諾	4	当選
27	次点 3	柿本 敏克	7	承諾	5	当選
					6	当選
					7	当選
					8	当選
					/	次点 1
					/	次点 2
					9	次点 3
					10	推薦常任理事

(次点の得票数同数の順位は、選挙管理委員会によるくじ引きとした)

28	推薦	加藤 聡一		承諾	氏名	得票数	諾否
29	推薦	来田 宣幸		承諾	上瀬由美子	35	承諾
30	推薦	小竹久実子		承諾	軽部 幸浩	34	承諾
31	推薦	小林 剛史		承諾	谷口 淳一	34	辞退
32	推薦	多久島寛孝		承諾	桐生 正幸	33	承諾
33	推薦	田村 英恵		承諾	田中 真介	32	承諾
34	推薦	塚本 伸一		承諾	小林 剛史	31	承諾
35	推薦	松本友一郎		承諾	伊坂 裕子	29	承諾
36	推薦	森泉 慎吾		承諾	来田 宣幸	29	承諾
					松田 浩平	29	承諾
					/	次点 1	辞退
					/	次点 2	辞退
					中井 宏	3	承諾
					松本友一郎		承諾

(推薦理事は五十音順)

<監事選挙結果>

有効投票数 170 票 (単記)
 無効投票数 0 票
 白票数 18 票

順位	開票結果	氏名	得票数	諾否
1	当選	深見 将志	52	承諾
/	当選	堀内 正彦	20	未回答
2	当選	九島 紀子	7	承諾

<常任理事選挙結果 (敬称略, 同得票数は五十音順)>

<常任理事選挙>

有権者数 36 通

<常任理事選挙結果>

投票総数 315 票 (35 通×9 名連記)
 有効投票数 315 票
 無効投票数 0 票
 白票数 0 票

順位	開票結果	氏名	得票数	諾否
1	当選	上瀬由美子	35	承諾
2	当選	軽部 幸浩	34	承諾
/	当選	谷口 淳一	34	辞退
3	当選	桐生 正幸	33	承諾
4	当選	田中 真介	32	承諾
5	当選	小林 剛史	31	承諾
6	当選	伊坂 裕子	29	承諾
7	当選	来田 宣幸	29	承諾
8	当選	松田 浩平	29	承諾
/	次点 1	古屋 健	6	辞退
/	次点 2	木村 友昭	5	辞退
9	次点 3	中井 宏	3	承諾
10	推薦常任理事	松本友一郎		承諾

<理事長選挙結果 (敬称略, 同得票数の場合は五十音順)>

<理事長選挙結果>

有権者数 9 票
 投票数 9 票 (単記)
 有効投票数 9 票
 白票数 0 票

順位	開票結果	氏名	得票数	諾否
1	当選	田中 真介	7	承諾
2		小林 剛史	1	
3		来田 宣幸	1	

<副理事長選出 (新理事長の推薦指名による)>

来田 宣幸 承諾

以上

会員異動

(2024年2月16日～2024年5月24日の異動)

入会者

遠藤 まな	岸 竜馬	工藤 咲
蔵永 瞳	近藤奈緒子	蘇 雨青
高井美莉衣	高田 知一	土居 正人
島井 哲志	中村 早希	波平 乃衣
三品 誠	村上 直樹	村田 康徳
山本 莉咲		

(以上, 敬称略)

退会者 (希望退会)

青戸 泰子	荒井 弘和	新 裕紀子
荒谷 惇稀	内林 順子	梅村 慶嗣
岡田 耕一	金沢 吉展	金谷 掌子
川西 千弘	神田 信彦	久場 俊彰
近藤 文哉	下田 麻衣	竹元 雅也
出口 孝子	沼田 悟	堀 恭子
本郷 順一	山根 郁子	

(以上, 敬称略)

退会者 (会員資格喪失)

粟村 昭子	市村 祐樹	上田 淳子
大村美菜子	木下 雅博	金 信遇
佐々木小巻	佐藤 大輔	鈴木 善光
高田 莉恵	田宮 憲	刁 雨凡
西村 憲二	羽生 寛奈	林 直樹
福本 純一	堀内 俊孝	本田 尚子
嶺 哲也	宮島 健	山城茉奈里
山入端津由	横田 徳子	

(以上, 敬称略)

訂正

『応用心理学研究』第49巻2号の「事務局だより」におきまして、記載間違いがありました。深くお詫び申し上げます。今後はこのようなことがないように、しっかりと進めて参ります。

事務局長 軽部幸浩

159 ページ右落

3. 学会賞規程一部改正の件

(誤) 優秀賞を優秀論文賞 (Best Paper Award)

(正) 論文賞を優秀論文賞 (Best Paper Award)

(誤) 優秀大会発表賞選考のための会員投票で自薦を可とする。

(正) 学会賞選考のための理事・監事の推薦で自薦を可とする。

謹弔

名誉会員の平野馨氏 (1931年5月15日～2024年3月1日) が、ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

日本応用心理学会 役員・事務局体制

(任期：2024年4月1日～2027年3月31日)

理事長：田中 真介*

副理事長：来田 宣幸*

理事：伊坂 裕子* 伊藤 令枝 臼井伸之介 柿本 敏克 加藤 聡一 上瀬由美子*
 亀岡 聖朗 軽部 幸浩* 北川 公路 木村 友昭 桐生 正幸* 久保 尚也
 河野 千佳 小竹久実子 小林 剛史* 佐々木史之 高石 光一 多久島寛孝
 田中堅一郎 谷口 淳一 種ヶ嶋尚志 田村 英恵 塚本 伸一 時田 学
 中井 宏* 永田 陽子 古屋 健 堀 洋元 松田 浩平* 松本友一郎*
 森泉 慎吾 八木 善彦 蓮花 一己 和田 万紀

監事：九島 紀子 深見 将志

事務局長：軽部 幸浩

事務局幹事：時田 学

(敬称略, 五十音順, *は常任理事)

各委員会委員長

機関誌編集委員会

松田 浩平

企画委員会

桐生 正幸

学会活性・研究支援委員会

上瀬由美子

国際交流委員会

松本友一郎

学術推進委員会

伊坂 裕子

・学会賞選考

伊坂 裕子

・優秀大会発表賞選考

中井 宏

・齊藤勇記念出版賞選考

軽部 幸浩

・「応用心理士」認定審査

小林 剛史

ホームページ委員会

軽部 幸浩

クロスロード委員会

来田 宣幸

倫理委員会

来田 宣幸

学会史編纂委員会

田中 真介

社会連携委員会

・日本心理学諸学会連合社員

田中 真介・上瀬由美子

・心理学検定常任運営委員

小林 剛史

・事務局

軽部 幸浩

(敬称略)

日本応用心理学会 第 8 9 回大会 (亜細亜大学) 会計報告

収入の部			支出の部		
項目内訳	金額	項目計 (円)	項目内訳	金額	項目計 (円)
大会参加費		1,244,500	IBI学会事務委託費		551,175
一般・終身会員	937,000		大会事務局業務委託料 (IBI)	200,000	
院生会員	54,000		名札・宛名ラベル等 (IBI立替)	58,846	
学生会員	0		郵送料・封筒等 (IBI立替)	292,329	
非会員 (一般)	167,000		講師等謝礼		110,000
非会員 (院生)	24,000		講師謝礼	30,000	
非会員 (学生)	62,500		ガムラン研究会謝礼	80,000	
研究発表費		721,000	印刷費		637,725
一般・終身会員	675,000		大会プログラム	363,000	
院生会員	0		大会論文集	274,725	
非会員 (一般)	40,000		会場設営 (パネルレンタル)		106,700
非会員 (院生)	6,000		事務運営費		33,663
論文集		108,000	消耗品	10,373	
会員	79,000		宅配便	2,410	
非会員	29,000		コピー代およびコピー用紙	20,880	
WS企画費		35,000	スタッフ人件費		394,888
研修会費		9,000	昼食代		314,000
広告掲載料		191,000	懇親会費		675,000
懇親会費		301,000	休憩室軽食代		17,863
一般・終身会員	282,000		クオカード代		55,000
院生会員	3,000		会議費		101,422
学生会員	4,000		振込手数料		2,200
非会員 (一般)	12,000		文字起こし・編集費		46,750
学会本部補助		850,000	手土産代		2,484
大会補助費	800,000		理事懇親会		379,170
理事会補助費	50,000		学会本部への返納		131,463
理事懇親会参加費		100,000			
受取利子		3			
収入の部合計		3,559,503	支出の部合計		3,559,503

以上の通り、相違ありません。

令和6年1月29日 日本応用心理学会第 8 9 回大会実行委員長 (亜細亜大学)

高石 光一